

令和4年度長崎県社会教育関係者等スキルアップ連続講座
令和4年度「社会に開かれた教育実践づくり」研修会概要
～ 学校と地域の連携・協働を考える ～

日 時：令和4年8月10日（水）10：00～15：45

会 場：長崎県教育センター 別館4階 講堂

参加者：38名

学校教育と社会教育の関係者が会し、コミュニティ・スクールや子どもに関わる各種団体の活動事例を通して、学校と地域の連携・協働の進め方や地域学校協働活動の具体的取組について考えることをねらいとして実施しました。

当日は、コロナ感染症拡大のため、やむを得ず欠席される方もおりましたが、受付での手指消毒や換気、座席配置の工夫等の感染防止対策を講じながら、研修会を開催いたしました。

【内容】

事業説明 「長崎県のコミュニティ・スクールについて」
長崎県教育庁義務教育課 係長 原 敏男

講 義 「なぜ今、コミュニティ・スクール／地域学校協働活動か」
長崎大学大学院教育学研究科 准教授 畑中 大路 氏

講義では、大瀬戸小学校コミュニティ・スクールの立ち上げから関わられてこられた御経験等を踏まえ、なぜ、今、学校運営協議会（コミュニティ・スクール）が求められているのか、時代とともに変化する教育課題をどう捉え、学校運営協議会をどのように活性化していけばよいのかなどについて、分かりやすく、例を交えお話いただきました。

参加者からは、「コミュニティ・スクールのシステムを学ぶことは多々あったが、実際の活動状況と学校教育を含め、いろいろな視点で考えることができた。」「具体的な事例や例えを通して、コミュニティ・スクールの必要性や運営のコツがとてもよく理解できた。」「コミュニティ・スクールを増やすことの意義が理解できた。学校運営協議会を活性化させるためにはどうすべきか、本校の教育課題とともに考えながら聞かせていただいた。」などの感想が寄せられました。



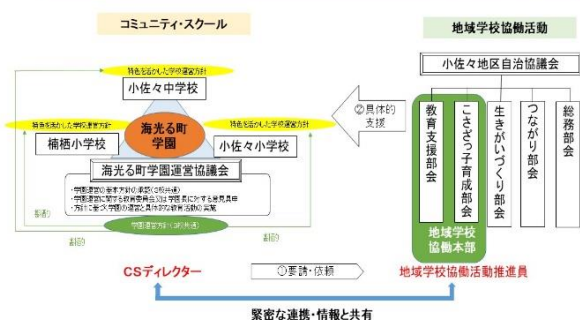
事業説明 「長崎県の地域学校協働活動について」
 長崎県教育庁生涯学習課 課長補佐 大町 正博

実践発表 「コミュニティ・スクールにおける地域学校協働活動の実践」
 佐世保市地域学校協働活動推進員
 小佐々地区地域学校協働本部 野間 健司 氏

発表では、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動との関わりや地域と学校の協働体制の整備、地域学校協働活動推進員の役割などについてお話いただきました、そして、今後の学校と地域との連携の姿について、地域学校協働活動推進員としての思いも語っていただきました。



小佐々地区におけるコミュニティ・スクールと地域学校協働活動との相関



参加者からは、「地域学校協働活動の具体的な動きや仕組みを知ることができ、活動のイメージをもつことができた。」「地域未来塾の取組によって、子どもたちが伸びている。もしくは、子どもたちが笑顔になっていることが興味深かった。」「実践の状況がよく分かり、地域コーディネーターの重要性を理解することができた。」などの感想が寄せられました。